

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：アフガニスタン

日付：2015年5月1日

報告書名：平成26年度 ジャパン・プラットフォーム 完了報告書

平成26年度 ジャパン・プラットフォーム 完了報告書

2015年5月1日

事業名	ワジリスタン難民に対する食料、物資配布事業 Waziristan Refugee Assistance Project		5 lines
事業対象地	アフガニスタン コースト県		
事業期間	事業期間：2014年12月6日～2015年月1月7日		
公的資金種別	ジャパン・プラットフォーム		
総支出・返還金	総支出：44,216,715円（返還額：509,467円）		
プロジェクト目標および、その達成度	2014年6月中旬からパキスタンの連邦直轄部族地域ワジリスタン地区からアフガニスタンのコースト州、パクティカ州への難民の流出が始まった。冬季におけるコースト州の平均気温は2度であることから、毛布、調理器具、食糧の配布を行うことによって、グラン難民キャンプの北部に居住する1,000世帯、7,500名が冬季の厳寒期を越す準備ができていたことを本事業の目的とした。 UNHCRとの調整の結果、コースト州 Gurbuz 郡 Shikh Amir 村に居住する難民700世帯、約5,040人、同村で難民を受け入れている100世帯、約800人、同州 Shamal 郡 Shamal 村の難民200世帯、約1,440人に対象地域・グループを変更し、食糧・物資を配布した。		～10 line
実施内容 概要	物資配布 コースト州 Gurbuz 郡 Shikh Amir 村に居住する難民700世帯、5,040人、同村で難民を受け入れている100世帯、800人、同州 Shamal 郡 Shamal 村の難民200世帯、1,440人を対象とし、食糧・物資を配布した。	受益者数 7,280人	2/3 page
成果	物資配布 <u>「7,280人が越冬のために必要な食糧、毛布、調理用具を有している。」</u> 1,000世帯7,280人に食糧・物資を配布した（食糧が米一袋24キロ、小麦一袋35キロ、砂糖1袋5キロ、茶1キロ、食用油1瓶20リットル、毛布が7枚、調理器具は3リットルの茶ポット1つ、10リットル鍋1つ）。食糧・物資の配布完了後3日から6日後に実施したモニタリング調査の結果は、配布した食糧のパッケージは適切であったこと、毛布の量は1世帯平均7.2名で構成されることから世帯あたりの毛布の配布量は適切であったこと、配布した調理器具の種類および量は適切であったことを示しており、900世帯の難民、100世帯のホスト・コミュニティは越冬の準備ができたと考えられる。		～1page
課題と対応策	活動に関して、以下のような課題が見られた。		1/2

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：アフガニスタン

日付：2015年5月1日

報告書名：平成26年度 ジャパン・プラットフォーム 完了報告書

	<ul style="list-style-type: none">・配布した食糧のパッケージは適切であったが量は世帯あたり約21日分にあたり、1カ月分には足りなかった。・配布後3日から6日後にモニタリングのためのインタビュー調査を実施したが、セキュリティの悪さ、時間およびスタッフ数の制約から7世帯しか調査できなかった。今後は最低20世帯以上のサンプルを調査することが望まれる。	
教訓・提言	計画時の対象グループはグラン難民キャンプの未登録難民世帯であったが、支援の重複を避けるためとホスト・コミュニティは難民流入の影響を受けていることから、対象グループを Shikh Amir 村に居住している難民900世帯とホスト・コミュニティ100世帯に変更した。ホスト・コミュニティへの配布は、難民世帯とホスト・コミュニティの間の緊張を緩和するために貢献したと考えられる。	